

令和6年12月12日
石川県健民運動推進本部
(女性活躍・県民協働課内)
内線 3815
山本・外村

ふるさとのツバメ総調査作品コンクール、「家庭の日」川柳コンクールの入賞作品の決定
及び「健民運動ふるさとづくり表彰式」の実施について

記

1 概要

(1) ふるさとのツバメ総調査作品コンクール

ふるさとの環境を見つめ、自然を愛護する心を育み、生き物への関心を高める機会となることをねらいとして毎年5月の愛鳥週間（5月10日～16日）に県内の公立小学校の6年生を中心とする児童がツバメ調査を行っている。

このツバメ調査について、調査終了後、ツバメ新聞などの「記録観察作品」、心に残ったことなどの「感想文」、ツバメの巣がある場所に貼ることで、次年度以降の調査の目印として活用する「ツバメのお宿シール」の原画を募集し、特に優れたものを入賞作品として選定した。

募集期間：令和6年5月17日～令和6年7月19日

応募総数：記録観察作品の部 2校
感想文の部 127校 1,542点
ツバメのお宿シールの部 118校 1,253点

(2) 「家庭の日」川柳コンクール

石川県健民運動推進本部では、昭和44年から毎月第3日曜日を「家庭の日」として、家族や家庭の役割について考え、温かい家庭づくりを進める「家庭の日」運動に取り組んでいる。

「家庭の日」の一層の周知と普及を図るため、小学生から一般までを対象に、家族を題材とした川柳を募集し、特に優れたものを入賞作品として選定した。

募集期間：令和6年6月13日～令和6年9月5日

応募総数：小学生の部 1,066人、中学生の部 493人、一般の部 163人
合計 1,722人

2 健民運動ふるさとづくり表彰式について

(1) 概要 ふるさとのツバメ総調査作品コンクール、「家庭の日」川柳コンクールの入賞作品を表彰する。

(2) 日時 令和6年12月15日（日）11時～12時

(3) 場所 石川県立図書館 2階 研修室

(4) 被表彰者 別紙のとおり

3 入賞作品の展示について

令和6年12月22日（日）まで石川県立図書館2階交流エリアにて入賞作品を展示している。

ふるさとのツバメ総調査作品コンクール

[記録観察作品の部]

賞	学校
優秀賞	金沢市立内川小学校
優秀賞	加賀市立作見小学校

[感想文の部]

賞	学校	学年	氏名
最優秀賞	金沢市立額小学校	6年	松井 稜平
優秀賞	金沢市立浅野町小学校	6年	坂井 梨乃
優秀賞	小松市立安宅小学校	6年	清水 怜子
佳作	金沢市立森本小学校	6年	加藤 紗季
佳作	津幡町立条南小学校	6年	末次 来羽

[ツバメのお宿シールの部]

賞	学校	学年	氏名
最優秀賞	小松市立東陵小学校	6年	鈴木 フェリペ
優秀賞	金沢市立栗崎小学校	6年	奥村 美月
佳作	金沢市立栗崎小学校	6年	由雄 哲仁
佳作	かほく市立高松小学校	6年	上野 心春
佳作	白山市立広陽小学校	6年	石島 咲希

「家庭の日」川柳コンクール

部門	賞	学校名	学年	氏名
小学生の部	最優秀賞	加賀市立山中小学校	1年	水口 天
	優秀賞	加賀市立動橋小学校	5年	中森 康太
		穴水町立向洋小学校	6年	古道 ひかり
	佳作	金沢市立千坂小学校	5年	小野 晃太郎
		七尾市立朝日小学校	3年	小林 誉尚
		小松市立苗代小学校	1年	中西 陽彩
		中能登町立鳥屋小学校	6年	鶴家 悠斗
			中能登町立鳥屋小学校	1年
中学生の部	最優秀賞	宝達志水町立宝達中学校	3年	南 春花
	優秀賞	金沢大学人間社会学域教育学類附属中学校	2年	齊田 太陽
		小松市立安宅中学校	1年	東 虹来
	佳作	金沢大学人間社会学域教育学類附属中学校	2年	重松 希佳
		金沢大学人間社会学域教育学類附属中学校	1年	若山 紘子
		羽咋市立羽咋中学校	3年	岩本 真悠
		白山市立笠間中学校	3年	東田 希々花
			宝達志水町立宝達中学校	3年
一般の部	最優秀賞	金沢市		藤澤 繁夫
	優秀賞	石川県立鶴来高等学校		徳田 愛
		石川県立能登高等学校		伊勢 舞子
	佳作	金沢市		中村 真由美
		珠洲市		寺井 一也
		石川県立鶴来高等学校		竹本 ちえり
		石川県立鶴来高等学校		表田 詩野
		石川県立能登高等学校		山田 薫